

板橋ナンバーの図柄に関わる区民投票の結果について

地域振興や観光振興の観点から、国土交通省が「ご当地ナンバー制度」を開始し、平成29年度、第三弾「地方版図柄入りナンバープレート」として新たな地域を募集した。これに伴い、区でも独自のご当地ナンバーを導入することとし、図柄について区民投票を実施した。については、投票結果とともに、平成32年度の交付に向けた今後のスケジュールを報告する。

記

1 区民投票の方法

(1) 実施期間

平成30年9月1日（土）から9月21日（金）

(2) 投票方法

- ア) 区ホームページによる電子媒体での投票
- イ) 区内のカーディーラー等民間施設、区内6大学、区民事務所・地域センターなどの一部区立施設による紙媒体での投票

(3) 投票・調査項目

- ①図柄選択（A・B・Cの3種から選択）、②図柄の選択理由、③運転免許の有無、④交付後の種類の選択（カラー・モノクロ・図柄なし）、⑤カラー選択者からの徴収寄付金の使途、⑥自由意見、⑦住所・年齢

2 区民投票の結果

(1) 決定図柄（A案…躍動感溢れるカラフルな木・花・鳥）

■カラー（寄付金あり）



■モノクロ（寄付金なし）



■事業者用



■軽自動車

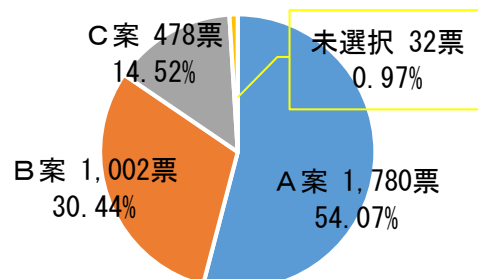


(2) 結果分析

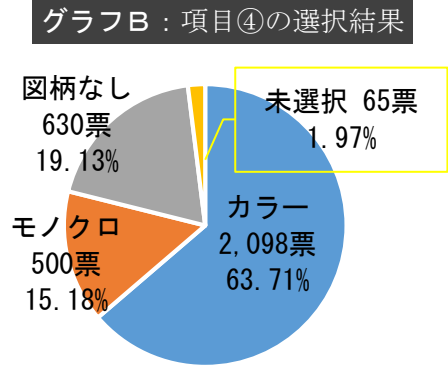
- ア) 総得票数は3,292票で、A案が1,780票と5割以上の得票数で1位となり、続いてB案が1,002票と3割の得票数で続いた。（グラフA）

区外の方の投票も得ており、投票の結果は、ほぼ同様の比率であった。（次ページ項目4、「参考：区外・未回答を含む投票結果」参照）

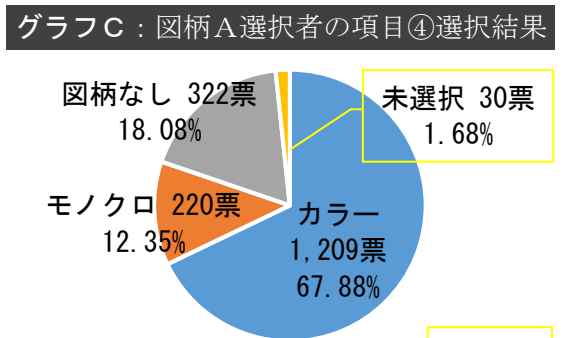
グラフA： 図柄の選択結果



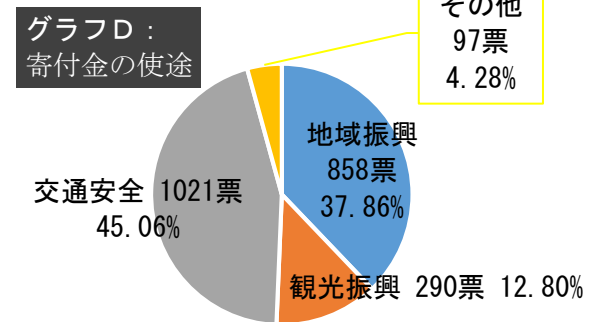
イ) 項目①で、A～Cの図柄を選択し、項目④「交付後の種類の選択」回答で、カラーの選択が2,098票(63.71%)、モノクロ500票(15.18%)、図柄なし630票(19.13%)、未選択65票(1.97%)の結果となり、多くの方が図柄を選択し、図柄なしの選択は約2割と少数であった。(グラフB)



ウ) 項目①で、最多得票となった図柄A案を選択し、且つ、項目④でカラーを選択した方は1,209票、モノクロを選択した方は220票で、交付の開始後に、カラーまたはモノクロのいずれかの図柄を選択すると思われる方が1,429票と、総得票数3,292票に対して43.41%を得ている。(グラフC)



エ) カラーナンバープレートの交付希望により、徴収した寄付金の使途を調査した項目⑤の結果は、地域振興の推進858票、観光振興の推進290票、交通安全の推進1,021票、その他97票となり、交通安全の推進が最も多かった。(グラフD)



3 今後のスケジュール

区民投票結果を踏まえ、最多得票となった図柄A案をもって、国土交通省の導入に関わる手続きに従い、東京都総務局行政部経由で図柄を提案する。

- (1) 本委員会報告後 …………… 区ホームページで図柄の決定案内
- (2) 平成30年12月1日 …………… 広報いたばしで図柄の決定案内
- (3) 平成31年度 …………… 自動車ナンバー関係システム改修
- (4) 平成32年度 …………… 交付開始

4 参考：区外・未回答を含む投票結果

	区内在住・在勤・在学		区外・未回答		全体	
	票数	割合	票数	割合	票数	割合
A案	1,780票	54.07%	113票	56.22%	1,893票	54.19%
B案	1,002票	30.44%	68票	33.83%	1,070票	30.63%
C案	478票	14.52%	20票	9.95%	498票	14.26%
未選択	32票	0.97%	0票	0.00%	32票	0.92%
合計	3,292票		201票		3,493票	